

組織部速報

2018年10月16日

No. 6

2018年度年末手当申し入れ

中央本部は、本日(16日)12時より「2018年度年末手当の申し入れ」を行ないました。

冒頭、高木委員長より「鉄道事業の2年連続黒字を達成しているが、夏季手当を含め組合員にその実感はない。多発する自然災害にも組合員は真面目に対応している。よって災害を理由に年末手当を抑制することは認めない。」と述べ、年末手当として基準内賃金の2.7カ月分を申し入れました。

これに対し会社は「豪雨により山陽線が3カ月間寸断された。極めて甚大な災害である。貴組合員には慣れない作業に献身的に努力していただいたことに、改めて感謝申し上げます。現在中間決算も精査中であるが、鉄道事業の収支は100億規模のマイナスとなる見込みであり、経営的には非業に厳しいが、今後真摯に協議をしていきたい。」と述べました。

基準内賃金×

2.7カ月

回答指定日:11月16日(金)

支払指定日:12月 7日(金)